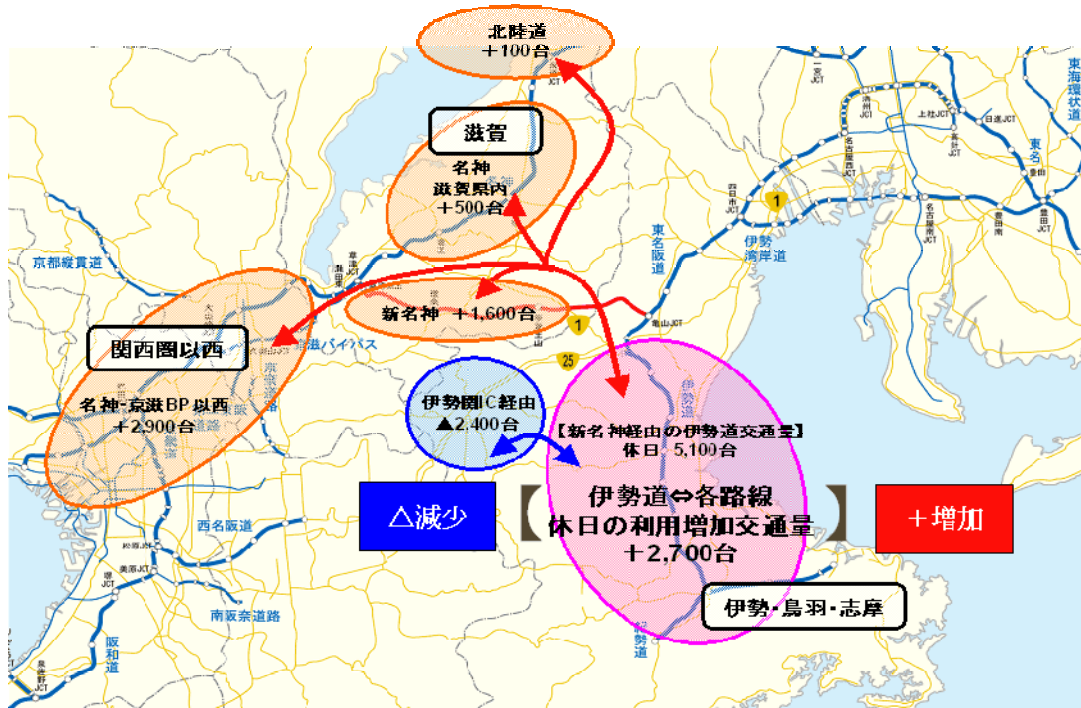


<整備効果(速報)>

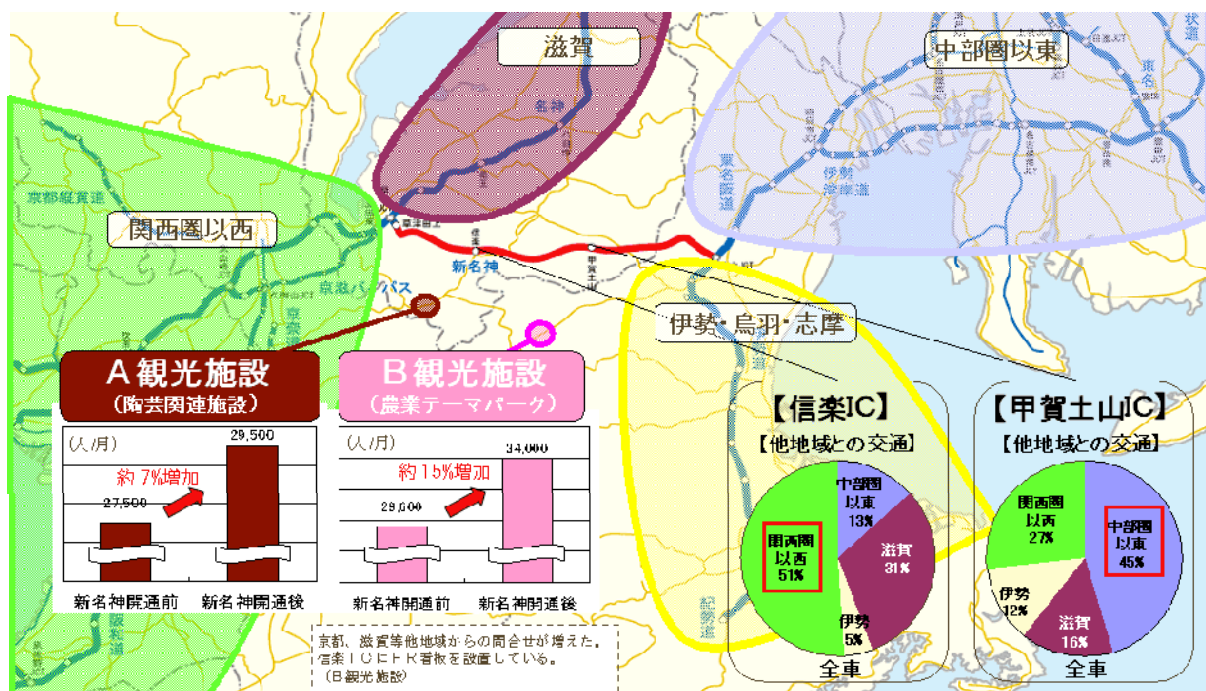
1. 観光活性化への寄与

・一般国道1号、25号を経由していた交通(伊勢関IC利用)の一部が新名神高速道路に転換し、京阪神や滋賀から新名神高速道路を経由して伊勢・鳥羽・志摩方面に行く休日交通は約5,100台/日でした。また、京阪神や滋賀からの休日交通は前年と比較すると約2,700台/日増加しています。



※1: 新名神開通前: 平成19年3月1日(木)～平成19年3月31日(土)の土曜日、日曜日、祝日
新名神開通後: 平成20年3月1日(土)～平成20年3月31日(月)の土曜日、日曜日、祝日

- ・新名神高速道路開通区間の沿線観光施設の入り込み客数が増加傾向にあることが確認されました。
- ・新名神高速道路沿線地域(信楽IC、甲賀土山IC)は、関西圏以西及び中部圏以東からの利用が多く、新名神高速道路を利用した広域的な交流が活発化しています。



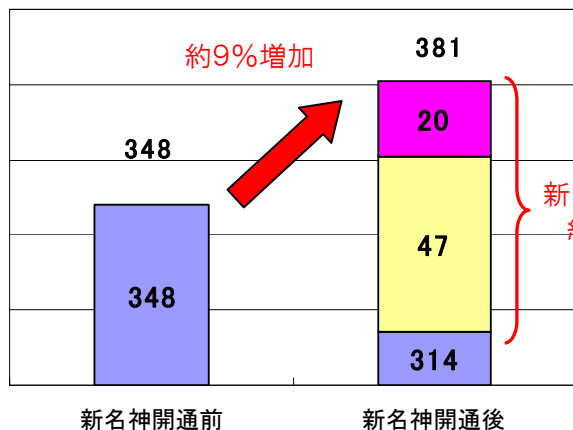
※出入交通量は、平成20年3月1日(土)から平成20年3月31日(月)までの日平均出入交通量データを記載

※観光入り込み客数は、新名神開通前: 平成19年3月、4月の月平均入り込み客数

新名神開通後: 平成20年3月、4月の月平均入り込み客数

・新名神高速道路の開通を契機に、2 路線 20 便の高速バスが新設され、8 路線 47 便の高速バスがルートを変更(増便含む)して、新名神高速道路を経由していることが確認されています。新名神高速道路を利用した広域的な交流が活発化しています。

(便数/日)



- 新名神利用(新設)
- 新名神利用(ルート変更・増便含む)
- 名神利用



新名神ルートの方が、時間短縮、燃料経費の節減に効果があります。また、運転手からは走行性がよく、快適であると聞いており、お客様へのサービス向上にも繋がっていることがわかりました。
(A バス会社)

※新名神開通前：高速バス時刻表 2007 秋・冬号データ

※新名神開通後：NEXCO 西日本調べ(バス会社への電話ヒアリング)

※名神 草津 JCT～瀬田東 JCT を通過する高速バス路線を対象とする。

ただし、大阪・京都⇄新潟、大阪⇄高山、京都⇄岐阜県内の路線を除く